

## 能美市学校給食センター竣工式 安全安心でおいしい給食を配達



出席者らによるテープカット

8月1日、能美市学校給食センターで竣工式を開催し、関係者約60人が工事の完成を祝いました。

同センターは、根上・寺井地区の小中学校の給食室の老朽化が進行していたことや、今後も学校給食衛生管理基準にしっかりと対応していくため整備したものです。

整備や運営において



野菜や果物を洗浄する下処理室



スूपやカレーなど3千食を調理できる煮炊き調理室

は、市では初めて民間の資金やノウハウを活用したPFI方式を導入しており、(株)能美スクールランチパートナーズが今後15年間の調理・配送や施設管理を担います。

最新の調理設備を配置し、徹底した衛生管理のもと、2学期から根上・寺井地区へ給食の提供を開始します。

またアレルギー対応食の専用調理室も設置されており、卵アレルギー除去食を市内全域に届けます。

ボイラー燃料に地元産材を使った木質バイオマスペレットを活用するなど、環境負荷軽減の取組も行っています。2階には調理器具の展示や見学通路もあり、食育の拠点施設としての役割も担っています。

## 日本ガイシ・NGKセラミックデバイスからエコ寄付 エコ活動で得たエコポイントを寄付



日本ガイシ(株)、NGKセラミックデバイス(株)の皆さんと井出市長

日本ガイシ株式会社  
石川工場とNGKセラミックデバイス株式会社  
石川工場から、市の環境美化活動を目的に19万9千円のご寄付をいただきました。

寄付金は従業員が社内や家庭で、節電やごみの減量などエコな活動に取り組んだ際に付与されたポイントを金額に換算したものです。  
7月19日、関係者6名が市役所を訪れ、ポイントトップの日本ガイシ(株)の笠間晶平さんとNGKセラミックデバイス(株)の塚本光代さんが井出市長に活動内容を報告し、寄付目録を手渡ししました。

## ヒートポンプ普及貢献賞受賞

### 脱炭素社会の実現に貢献

7月26日、(一財)ヒートポンプ・蓄熱センターによる「ヒートポンプ普及貢献賞」感謝贈呈式が市役所で行われました。

この賞は省エネルギーや電気の需要の最適化に貢献した団体に贈られるものです。

センターの会員企業

である北陸電力株式会社  
の小松支店奥支店長から感謝状が贈呈され、井出市長は「庁舎の空調設備改修に伴い省エネ対策として市ができることをさまざまな角度から検討した。県内自治体初の受賞ということで大変名誉ある賞をいただいた」と感謝の意を表しました。



井出市長(右)、北陸電力小松支店奥支店長(左)

### 能美市バスケットボールクリニック 金沢武士団の選手が市内小中学生を指導



田中選手と試合を行う小学生

7月23日、寺井体育館で「能美市バスケットボールクリニック2024」を開催しました。

Bリーグ（男子プロバスケットボールリーグ）に所属する金沢武士団で活躍中の田中翔大選手、久保拓斗選手が市内小中学生80人を指導しました。

### 東レアローズバレーボール教室 トップレベルの選手が市内中学生を指導

8月2日、物見山総合体育館で東レアローズ滋賀バレーボール教室を開催しました。

Vリーグ（バレーボールリーグ）で活躍する東レアローズ滋賀の越谷章監督（元バレーボール日本男子代表）、深澤つぐみキャ



選手から基本動作のアドバイスを受ける中学生

### 東レキャンペーンガール 一日消防長 間瀬遥花さんが熱中症の予防を呼びかけ



8月2日、市消防本部は、2024年東レキャンペーンガール、間瀬遥花さんに一日消防長を委嘱しました。

で火災、熱中症の予防啓発活動を実施したほか、消防本部で職員の特

### 市産農産物を活用した加工品の開発等を支援 能美市6次産業化推進事業補助金を活用

昨年度、吉川農園（上開発町）は能美市6次産業化推進事業補助金を活用して商品開発や加工用施設・機械の整備を行いました。

7月5日から8月24日まで農園販売所で、自社の農園で栽培したメロンを使用した

ジュースやパフェ、焼菓子を取扱しました。

市では今年度も6次産業化への取り組みを支援しています。



メロンジュース、メロンパフェ

能美市6次産業化推進事業補助金



### 第80回現代美術展 美のフィナーレ能美展

県内最大級の公募美術展の巡回展のラストを飾る「現代美術展 能美展」がKAM能美市九谷焼美術館一五彩館一浅蔵五十吉記念館一で開催されました。

この巡回展は、金沢での本展からスタートし、加賀市、白山市、小松市、輪島市と巡回



関係者によるテープカット

し、能美展がフィナーレとなります。

8月7日、一五彩館一で開場式が行われ、一般財団法人石川県美術文化協会や川北町の関係者などが出席し、テープカットを行いました。

8月8日から20日まで県を代表する作家や能美市・川北町の地元



一浅蔵五十吉記念館一での洋画のギャラリーツアー

### アビゲール・イグレスィアさん 子どもたちの英語指導と国際交流に貢献 ありがとう

8月6日、ALT（外国語指導助手）を務めるアビゲール・イグレスィアさんの任期が満了しました。



右からアビゲールさん、井出市長、ミーさん

7月18日、市役所を訪れ「いろいろな学校に行って楽しかったです。好奇心を持ち続けほかの文化を学ぶと自分を取り巻く文化に感謝できます」とあいさつされました。

### こんにちは ニコラス・バーグホルムです ALT（外国語指導助手）に着任

8月8日、新しく市のALTを務めるニコラス・バーグホルムさん（アメリカ・サウスカロライナ出身）が、市役所を訪れ井出市長に着任のあいさつをしました。

ニコラスさんは「能美市の良さを知ること

が楽しみです。2学期から子どもたちと一緒に頑張ります」と意気込みを語っていました。



ニコラス・バーグホルムさん

## 能美市戦没者慰霊式・追悼法要

8月2日、寺井地区公民館で能美市戦没者慰霊式を開催し、遺族ら約70人が日清戦争以



式辞を述べる井出市長

降に戦没した976柱の英霊の冥福を祈りました。

井出市長は式辞で「これからも安全・安心に、この愛する能美市の地域で暮らすために、行政に課された責務は大きい。平和の大切さを決して忘れることなく、多くの人に伝えていく」と述べ、田中大佐久市議会議長、杉田隆一遺族会長が追悼の言葉を

述べました。式典後は引き続き、市遺族会による追悼法要が行われました。



英霊に手を合わせる杉田会長

## ぼくもわたしもトムソーヤー2024 親子56人が自然体験

7月21日、里山自然学校大杉みどりの里で、のみ♡子育てネットワーク主催の「ぼくもわたしもトムソーヤー2024」が開催されました。

市内の親子56人が参加し、自然の溪流の中

で、イワナを捕まえてその場でさばき、炭火で焼いて食べる体験をしました。冷たい川の中に入り水鉄砲をしたり、ドラム缶風呂を体験したり大いに楽しみました。



川遊びを楽しむ親子ら

## J A I S T・能美市連携日本語講座「日本文化体験」 能美市の酒蔵・日本家屋を見学しよう

7月16日、北陸先端科学技術大学院大学(J A I S T)の留学生がJ A I S T能美市連携日本語講座で(株)宮本酒造店(宮竹町)を訪れました。中国やインドネシア、タイなど7か国から26名が参加し



ました。留学生たちは明治40年に建てられた伝統的な日本家屋を見学し、市の特産「加賀丸いも」を使用した焼酎や、白山の伏流水で丁寧に仕込まれた日本酒の酒蔵を見学しました。

## 能美市キッズプログラミングスクール 小学生がプログラミングに挑戦

7月21日、根上総合文化会館で第1回能美市キッズプログラミングスクールを開催しました。市では子どもたちの論理的思考力を養い、デジタル人材を育成するためキッズプログラミングスクールの実施しています。第1回は小学1年生

から3年生向けに四角い木のロボットを使ったプログラミング、小学3年生から6年生向けにドローンを使ったプログラミングを実施し、参加者は「難しかったけどすごく楽しかった。また参加したい」と感想を述べました。



プログラミングの結果を確認する子どもたち